

1. 復旧の概要

県では、東日本大震災による被災状況を踏まえ、次の考え方で面瀬川の復旧を進めていきます。

- ①堤防の高さ：T.P.+7.2m～T.P.+5.0m～T.P.+4.0m
(数十年～百数十年に1回の頻度で起こる津波に耐えられる堤防の高さで復旧します。)
- ②復旧の範囲：河口(水門)から約1,000mの区間です。
- ③堤防の幅：約20m～30m
- ④堤防の形：盛土での堤防を基本的な形とし、場所によりまちづくり計画の土地利用の状況を踏まえて決定します。

2. 測量調査について

県では、復旧工事に先立ち、現地の測量調査を次のとおり実施いたします。

- ①測量の範囲：右図の赤着色の範囲です。(川から50m程度)
- ②測量の期間：H24.4月から10月頃までを予定しています。
- ③調査内容：測量、地質調査(ボーリング作業)
- ④測量担当者及び連絡先：

- 1) 気仙沼土木事務所 河川砂防第1班
担当者：千葉 0226-24-2564
- 2) 調査設計会社：セントラルコンサルタント(株)
担当者：伊藤 022-264-1926
- 3) 用地測量会社：(株)富士測地開発
担当者：佐藤 0220-22-1233

※ 調査設計会社、用地測量会社の調査員は、身分証明書を携帯しています。
ボーリング調査の際には、個別にご連絡します。

3. 今後のスケジュールについて

被災市街地復興推進地域内の復興事業の推進状況により、スケジュールが変わる可能性があります。

	H24,4	6	9	12	H25,4	9	H26,4	9	H27,4	9	H28,4
説明会											
測量作業		→									
設計作業		→									
用地買収			→								
復旧工事					→						

